

山 行 報 告 書

山行計画提出者： 小川

山 域・山 名：尾瀬ヶ原		群馬県
入 山 日：令和5年 10月 08日 (日) 一泊2日 帰宅日： 10月 09日 (月)		
プラン担当者 正： 副：		
参 加 者	L： 報： 記： 小川 男 1名、女0名、計 1名	
最終打合せ 月 日 ()		
雨天中止・順延の連絡 月 日 () 時までにメールで連絡 順延：有・無 月 日 ()		
月 日 ()	集合時間： 午前・午後 時	集合場所：
10月08日	6:15 西大宮⇒6:29 川越 7:00⇒10:00 大清水 10:10⇒11:10 一ノ瀬休憩所⇒	
(日)	12:30 三平峠⇒13:00 尾瀬沼⇒14:00 沼尻休憩所⇒16:00 見晴 (テント泊)	
10月09日	8:30 見晴⇒9:00 竜宮⇒10:30 山の鼻⇒12:00 鳩待峠⇒12:40 尾瀬戸倉⇒	
(月)	⇒尾瀬戸倉 14:20⇒18:10 川越	
※交通機関は、関越交通の尾瀬号を利用する。		
荒天候時のエスケープルート：		
装 備 と 食 糧	共同装備：	
	共同食：	
感 想	車提供者：	
	個人装備：	
	個人食：	
<ul style="list-style-type: none"> ここ数年来テント泊をやってなかったので、紅葉を見にテントを担いで尾瀬に行くことにした。初めて高速バスを利用して尾瀬に行ったのだが、快適で病みつきになりそうだ。 大清水から三平峠を通過して尾瀬沼に出る。紅葉を期待していたのだが、まだまだの様だ。燧ヶ岳の山頂付近には、冠雪があり雪模様となっていた。尾瀬の山小屋は、来週ぐらいから小屋じまいとなるので、今年の紅葉はだいぶ遅いようだ。 今日の天気は曇りだったのだが、木道は濡れている部分が多く、気を付けていたのだが最後の見晴近くで転倒してしまった。幸いケガはなかったのだが、16キロのザックは重い。 2日目の朝は、雨である。雨の中でテントをたたむのかと思うと、憂鬱でなかなかテントを出られない。予定では、富士見峠を越えて尾瀬戸倉に下山する予定だったが、雨の木道は危険なので予定を変更して、山の鼻経由で鳩待峠に向かう事にした。予定よりだいぶ早く尾瀬戸倉に着いたので、温泉に入りゆっくりすることが出来た。 		



尾瀬沼と燧ヶ岳



沼尻休憩所からの燧ヶ岳



白砂湿原の池塘